

社会館にアフリカ・ケニア“マゴツの風”がやってきた



マゴツ祈りと風コンサート ～2013. 5. 17～

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」

(ローマの信徒への手紙 12章15節)

「ジャンボー」(こんにちば)ではじまった今回のマゴツスクール支援、祈りと風コンサート企画。早川千晶さん、リリアン・ウガラさん(マゴツスクール主宰)ヘゼカヤ・オギラさん(マゴツスクール教頭)OB・OGのオドongo君(OB OGクラブの会長)ドリスさん(リリアンの助手)ザブロン君(マゴツスクールアートクラブ会長)大西匡哉さん(ミュージシャン)石原輝さん(アフリカの支援)8人との出会いでした。5月17日行なったマゴツスクール支援「祈りと風コンサート」を中心に5月13日より小公演・ミニコンサート及

南アフリカ・ケニアの首都ナイロビに巨大スラム・キベラがある。キベラには、80万人の人が住んでいるという。孤児、貧困児童、虐待を受けた子どもたちの寺子屋「マゴツスクール」がそこにある。マゴツスクールは、自らも孤児であったリリアンウガラさんが1999年に立ち上げ、早川千晶さんと二人三脚で運営されている。マゴツスクールには、幼稚園から8年生まで約500名もの子どもたちが学んでいる。子どもたちは、歌うことが大好きで学びを通して、悲しみ・苦しみ癒す。共に歌うことを通じ、困難な生活の乗り越え、明日への希望・生きる力を育んでいる。そしてマゴツスクールを卒業した子どもたちは、「マゴツスクールOB OG会」に関わり、自立する為を支えあい、助け合っている。

私がこの事を知ったのは、昨年の9月の早川千晶さんの講演会でした。貧困によって様々な虐待や暴力を体験してきた子どもたちがマゴツスクールにやってくる。元氣を取り戻し、学び合う中で生き生きと将来の夢を語るようになっていく。遠い日本で起きた3・11東北大地震に心を痛め、「いのり」という歌声を届けている子どもたちの映像を見て感動しました。いのちをつなぐ「給食」がひとり10円、朝食も取り組み始められてそれが2円。この格差にも正直驚きました。何かできることはないか。お互いに同じ人間として「共感」できることはないか：講演会に参加した人達の共通の思いでもあったと思います。

「いのちを大切に育むこと」の重さをしっかり受けとめ、同時に、同じ地球人として、共に手を取り合い、支え合い、愛し合い、喜び合い、労わり合いながら、あきらめずに歩んでいくことを強く心に刻んだことでした。

(支援センター部長 湯浅 登)

まじめの会の中で、HIV感染を受けている子どものサポートをしているドリスは「障害者の施設の見学等を通してもっと福祉の勉強を学びたい」。リリアンさんは現在マゴツスクールの子どもたちだけでも500名以上を超え、支援も少ないのに「キベラにもたくさん障がいを持つ子どもがいる。障がいをもつ人たちが大切にされている事を知り、マゴツスクールに特別学級をつくることを決意した」と。ことばに感動しました。

「いのちを大切に育むこと」の重さをしっかり受けとめ、同時に、同じ地球人として、共に手を取り合い、支え合い、愛し合い、喜び合い、労わり合いながら、あきらめずに歩んでいくことを強く心に刻んだことでした。

名古屋キリスト教社会館の使命

名古屋キリスト教社会館は、創立の精神に基づき、次の使命を担います。

1. すべての人々がかけがえのない存在として人権が保障され、自立した人間として成長していける社会を築くことをめざします。
2. 隣人とのあい、ふれあい、そだちあいを大切に、ともに地域の課題を担うことを通して福祉の輪が広がるように努めます。
3. 世界の人々との交わりを通して、福祉社会の実現のために働きます。

監事

仲田 磯部
仲輝 (新)

磯部 文平

湯浅 弘江

小早川 弘江

佐藤 康光 (新)

近藤 由美 (新)

鳥井 智子

佐藤 恒義

岡村 久子

渡辺 紀子

三好 慎之

松岡 茂子

藤原 茂子

吉田 和子

武田 美和子

加藤 考一

笠嶋 泰

朝比奈 明宏 (新)

柴田 謙治 (新)

下妻 幸美

白石 淑江

磯部 昌治

内藤 義三

近藤 直子

長田 圭子

野村 潔

谷川 修

湧井 規子

池田 義二

鈴木 武二

評議員

評議員

評議員

評議員

専務理事

専務理事

専務理事

専務理事

専務理事

専務理事

専務理事

2013年度法人役員

ルカによる福音書

13章10～17節

10 さて安息日に、イエスは会堂の一つで教えていた。
11 すると、ほら、女性が。彼女は十八年間病の霊を抱えて、腰が曲がったまま、どうしても完全に伸ばすことができないでいた。
12 イエスは彼女を見て呼び寄せ、言った。「女性よ、あなたは病氣から解放されている」
13 そして彼女の上に両方の手を置いた。するとたちどころに彼女はまっすぐになり、神を賛美し続けた。
14 しかし会堂長は、イエスが安息日に治したので怒り、反論して群衆に言った。「働くべき日は六日ある。だからそれらの日に来て、治してもらうがよい。安息日はなく」
15 しかし、主は彼に答えて言った。「偽善者たちよ、あなたがたは誰でも、安息日に牛やろばを飼い葉桶から解放して、水を飲ませに引いて行かないのか」
16 ところが、この女性はアラハムの娘なのに、ほら、十八年の間サタンが縛り付けているのだ。安息日に、その束縛から解放されるべきではないか」
17 そしてこれらのことを語ると、イエスに反対する者は皆恥じ入った。そして群衆はイエスによって起こるあらゆる素晴らしいことを喜んだ。

みんなが解放されるために。

「ほら、女性が」という呼びかけは、この女性がだれからも顧みられていなかったことを表しているのにもかわらず、その存在が忘れられてしまっている。もちろん何かを主張することも出来ずにいたことでしょう。
この女性は十八年間「腰が曲がったまま」でした。腰が曲がっているゆえの痛みや、様々な身体的な束縛だけでも、気が滅入ってしまいます。「病の霊を抱え」、「サタンが縛り付けている」という描写は、この女性がさらに、悪霊に取り憑かれた者、汚れた者として共同体から排除され、軽蔑されていたことを伺わせます。
「普通」に過ごすことが出来る人たちの目には映ることのない人たちは、現代社会の中でも少なくないように思います。「みんなではないしょにー」という掛け声を、いろいろなところで聞きます。でも、しばしばその「みんなでないしょにー」という掛け声が、目の前を通り過ぎて行ってしまうので

堂で、イエスさまが教えておられたときの出来事です。ギリシア語原典には、『ほら、女性が』と、ある女性に注意を引きつける呼びかけが、まず語られます。そして、この女性が十八年間も、腰が曲がったままで、伸ばすことが出来ないでいることが語られます。
イエスさまは、この女性を呼び寄せて「病から解放されている」と宣言をされて、両方の手をこの女性の上に置かれると、たちどころに腰がまっすぐになり、神さまを讃美し続けたのです。
「ほら、女性が」という呼びかけは、この女性がだれからも顧みられていなかったことを表しているのにもかわらず、その存在が忘れられてしまっている。もちろん何かを主張することも出来ずにいたことでしょう。
この女性は十八年間「腰が曲がったまま」でした。腰が曲がっているゆえの痛みや、様々な身体的な束縛だけでも、気が滅入ってしまいます。「病の霊を抱え」、「サタンが縛り付けている」という描写は、この女性がさらに、悪霊に取り憑かれた者、汚れた者として共同体から排除され、軽蔑されていたことを伺わせます。
「普通」に過ごすことが出来る人たちの目には映ることのない人たちは、現代社会の中でも少なくないように思います。「みんなではないしょにー」という掛け声を、いろいろなところで聞きます。でも、しばしばその「みんなでないしょにー」という掛け声が、目の前を通り過ぎて行ってしまうので

誰にも顧みられずに、黙っていたこの女性に目を留めたのは、イエスさまでした。イエスさまは、この女性に気づかれると呼び寄せて、「病から解放されている」と宣言をされました。この「解放されている」という言葉を、多くの聖書が「治った」と翻訳していますが、病氣が治ることよりも、イエスさまがこの女性に目を留めて、交わりの外に追いやられていた束縛から、解放されたことが喜びとともに語られているのです。
どうしたら、このイエスさまのように、誰からも気づかれずに、黙っている人に気がつくことが出来るのでしょうか。イエスさまは、女性に言葉かけた後、彼女の上に両方の手を置かれています。片手ではなく、両方の手を置くためには、身をかがめなければなりません。女性の位置までしゃがみ込まれたのです。人の苦しみを見下ろすのではなく、苦しんでいるところに、しゃがみ込んでみる。そんなイエスさまの身のこなしを、しっかりと憶えたいと思います。ばらばらでも、神さまの眼差しの中に、みんなしっかりと映っていることを忘れないように、人と出会ってゆきたいと思います。

(日本聖公会 名古屋聖ヨハネ教会 司祭 後藤 香織)

2012 年度事業活動収支決算書

		法人会計		法人本部		菜の花		みどり 菜の花		そよ風		あつた		ちよだ		児童デイ		デイ友		デイ愛		ケアホーム		びばっと		ねーぶる		経2-3 5月11日		前年度		公益事業合算	
事業活動収支の部	収入	介護保険収入	63,415	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,681	23,734	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66,725	9,283		
		自支援費等収入	213,842	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,921	2,271	72,205	59,253	69,192	0	0	0	0	0	0	0	0	451,828	0		
		障害児施設給付費収入	288,402	0	0	0	0	98,010	78,012	47,999	64,381	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		利用料収入	29,075	0	8,580	253	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,491	1,512	9,076	0	0	0	0	0	0	0	6,162	25,538	4,439	0			
		措置費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		運営費収入	153,878	0	133,670	20,208	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132,406	0		
		私的契約利用料収入	1,472	0	1,472	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		その他の事業収入	36,983	432	0	0	0	36,551	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,285	25,623		
		経常経費補助金収入	384,909	0	73,063	7,100	180,602	30,977	30,350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,393	28,273	17,315	4,835	363,669	5,713	0	0	0	0	0	0	363,669	5,713	
		寄付金収入	10,243	6,109	2,275	200	531	481	275	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0	300	11,683	0	0	0	0	0	0	300	11,683	0
雑収入	7,415	4,140	59	1	0	0	7	0	0	2,785	0	0	0	0	0	0	0	0	197	224	0	197	224	0	0	0	0	0	13,902	1			
事業活動収支の部	支出	退職給与引当金戻入	2,599	0	1,018	0	786	390	0	125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	279	0	7,241	0	
		借入金元金償還補助料収入	13,073	1,358	2,544	0	3,240	0	0	0	0	2,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,540	1,960	13,460	0	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	14,846	376	1,659	847	6,376	275	70	84	2,090	0	0	0	0	0	0	0	0	221	238	2,610	0	0	0	0	0	0	0	2,610	0	13,855	0
		事業活動収入計	1,220,155	12,415	224,340	28,609	326,096	110,135	78,701	64,621	61,399	27,517	93,895	89,542	91,580	11,297	1,135,597	45,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,135,597	45,060	
		人件費支出	956,152	2,643	178,986	18,796	262,184	94,736	66,092	34,619	39,582	18,873	79,092	76,304	77,256	6,987	897,890	30,698	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	897,890	30,698	
		事務費支出	82,169	7,423	11,159	4,248	27,960	3,669	5,011	3,112	4,025	2,932	2,901	5,297	3,851	580	84,624	2,525	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84,624	2,525	
		事業費支出	81,759	0	18,214	2,244	10,572	7,763	5,627	4,309	4,896	4,998	11,562	1,579	3,686	2,709	76,526	1,774	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76,526	1,774	
		雑損失	5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		減価償却費	40,923	4,381	5,717	1,347	11,914	1,192	768	139	5,662	48	313	2,235	6,249	955	43,854	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43,854	0	
		退職給与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,620	0	
事業活動収支の部	収入	事業費活動支出計	1,161,009	14,447	214,076	26,635	312,635	107,360	77,498	42,179	57,765	26,851	93,868	85,415	91,042	11,231	1,104,516	34,998	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,104,516	34,998	
		借入金利息補助収入	1,976	0	193	0	350	0	0	0	0	92	0	0	590	751	0	2,351	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,351	0	
		受取利息配当金収入	174	110	12	0	23	5	0	2	8	0	1	5	6	0	119	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119	1	
		会計単位間繰入収入	13,320	1,320	0	0	12,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,000	0	
		経理区分間繰入収入	79,779	69,510	0	3,169	4,600	0	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,256	0	
		事業活動外収入計	95,250	70,940	205	3,169	16,973	5	2,500	2	100	0	1	595	757	0	78,727	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78,727	1	
		借入金利息支出	2,784	321	241	0	438	0	0	0	221	0	0	687	875	0	3,198	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,198	0	
		会計単位間繰入支出	20,107	6,294	13,813	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,320	
		経理区分間繰入支出	79,779	0	3,168	0	58,575	500	0	16,555	500	300	0	160	0	20	64,256	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,256	0	
		事業活動外支出計	102,671	6,615	17,222	0	59,013	500	0	16,555	721	300	0	847	875	20	67,455	13,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67,455	13,320	
経常収支差額	51,725	62,292	-6,753	5,143	-28,579	2,279	3,702	5,888	3,013	366	29	3,874	419	46	42,353	-3,255	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,353	-3,255			
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	391	0		
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		施設整備等寄付金収入	6,056	50	0	0	0	0	0	6,006	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,852	0		
		固定資産移管益	40,010	0	0	40,010	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,852	0		
		特別収入計	46,067	50	0	40,010	0	0	6,006	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,243	0		
	支出	基本金収入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,852	0		
		固定資産処分損	1,870	0	1,870	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	12		
		国庫補助金等積立金積立額	27,199	0	0	25,410	0	0	850	0	0	0	0	939	0	0	391	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	391	0		
		特別支出計	29,069	0	1,870	25,410	0	0	850	0	0	0	0	939	0	0	18,309	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,309	12		
		特別収支差額	16,997	0	-1,870	14,600	0	0	5,156	0	0	0	0	-939	0	0	-65	-12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-65	-12		
繰越活動収支差額	前期繰越活動収支差額	678,086	44,290	77,932	0	237,219	24,990	29,431	41,878	96,246	-3,975	-1,905	43,574	113,350	-24,947	638,610	26,734	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	638,610	26,734			
	当期繰越活動収支差額	746,810	106,633	69,309	19,744	208,640	27,270	38,290	47,767	99,260	-3,608	-1,876	46,509	113,770	-24,900	680,898	23,465	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	680,898	23,465			
	その他の積立金取崩額 (+)	76,075	0	0	0	76,075	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	その他の積立金積立額 (-)	98,391	60,921	3	0	21,009	2,000	8,156	3,800	2,501	0	0	0	0	0	2,811	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,811	0			
	次期繰越活動収支差額	724,493	45,712	69,306	19,744	263,706	25,270	30,133	43,967	96,758	-3,608	-1,876	46,509	113,769	-24,900	678,086	23,465	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	678,086	23,465			

*注1 千円未満切り捨て表示のため、総計、横計の誤差があります。 *注2 びばっとは、ショートステイ、ホームヘルプ、相談支援を含みます。 *注3 児童デイは、ACT、みどり、あつた、ちよだの4事業所の計

貸借対照表 2013.3.31

単位：千円

資産の部		
勘定科目	一般会計	公益事業会計
流動資産	547,267	29,183
基本財産	915,858	0
その他の固定資産	359,898	925
資産の部合計	1,823,023	30,108
負債の部		
勘定科目	一般会計	公益事業会計
流動負債	126,651	5,717
固定負債	228,855	925
基本金	251,216	0
国庫補助特別積立金	317,514	0
その他の積立	174,293	0
次期繰越活動差額	724,493	23,465
純資産の部	1,467,516	23,465
差引純資産 1,490,982,223 円		

2012年度 決算及び事業報告

当法人では各事業が、一人一人のニーズを見つめ、応える実践努力を展開してきました。
昨年来継続してきた東日本震災支援では、宮城県七ヶ浜町に6月と8月延べ10日、17人の職員及び関係者を派遣すると

ともに原発事故による避難者の方の「めぐりあい交流会」を年4回実施協力しました。合わせて、「社会の平和」を考え、福祉労働者としての在り方を学ぶ意味で、以下の講演学習会を行いました。

創立記念講演会 両宮処嬢氏 「生きづらさを生きる人々の

福祉に携わる私たち」

社会館福祉研究所講演会 早川千晶氏 「ケニア・マゴソ・スクール

あきらめなければ夢はきつとかなう」

この講演をもとに、法人内に「国際協力委員会」を立ち上げ、ケニアマゴソ・スクールの青年、教師、支援者を日本にお迎えすることとなりました。

●主な事業・活動は以下のとおり

「みどり菜の花保育園」開設

昨年5月「賃貸物件を活用した保育所を整備する法人の公募」に応募し、12月緑区徳重地域に賃貸方式による「みどり菜の花保育園」(定員40人、0～3歳児)を開所し、待機児対策に貢献しました。

「子どもセンターとくしげ」建設

療育を求める希望が多い緑区の療育拠点とするため、みどり菜の花保育園の隣接地約100坪の土地をご購入された方のご協力により賃貸契約を結び「子どもセンターとくしげ」を建設し、児童発達支援事業所「みどりそよ風」を開設することとなりました。

「東部地域療育センター」開設準備

2014年4月「東部地域療育センター」開設のため準備を進めています。(株)安井建築設計事務所と設計協議を継続し、国の整備内示を待つだけとなっています。

「法人内各種委員会の開催と法人強化」

ミッション・中長期計画・地域福祉・危機管理・苦情解決・人事・福祉研究所・国際交流 各委員会に理事評議員及び、外部協力者の方の参加を得て法人運営の強化に努める会議をすすめています。

●寄せられた苦情とその対処

事業施設に対して苦情が何件か寄せられました。内容は、保育、療育、介護の具体的場面のものでした。苦情を真摯に受け止め対応させていただくとともに、苦情委員会において、苦情への対応、解決に向けての検討を行いました。

●献金とその使途

昨年に引き続き、東日本震災への支援金を利用者や地域の方、職員のご支援のもと約50万円いただきました。1月から、東部地域療育センター建設への献金を約800万円いただきました。ほかクリスマス献金などを受領し、法人本部寄附金収入として計上いたしました。

(渋谷 文平)



みどりそよ風

新たな子育て支援の場「みどりそよ風」がオープンしました

「みどりそよ風」は、地下鉄徳重の駅から10分ぐらい歩いたみどり菜の花保育園の隣に開所しました。

そよ風の療育グループ利用者は年々増えています。低年齢からつながってくる子どもも多くなり療育グループを2年継続する子どもも増加しています。また、緑区在住の方が多く、徳重方面の遠い地域から通ってきている親子もみえます。

そこで、低年齢からつながってきた2歳児が2年目も同じ週1回の療育グループを継続するのではなく、週2回親子で通い、生活リズムを整えることや好きな遊びを広げること、お母さんが子どもに合わせた子育てができるような親子療育の場として、児童発達支援事業「みどりそよ風」を開始することになりました。現在は、8組（火・金曜日）の親子が通っています。親子遊びや、散歩に出かけたり、園庭で泥んこ遊びを楽しんでいます。給食もあり、グループで初めて食べた物を家でも食べるようになった姿もあります。週2回ということや、少人数でメンバーも固定しているということで、環境に慣れやすくあそびも継続して楽しむことができます。

6月からは週1回の療育グループも開始しました。新興住宅地で人口も増えてきている地域のためニーズもあり、親子にとって近くて通いやすいことは早期に療育を保障する上ではとても大切なことだと思っています。これからも、親子が安心して楽しく通える場になるよう、親子療育の実践を深めていきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

（加納 紀子）

TEL 720-1129
FAX



発達センターちよだ

身近な場所で療育を

来年4月にオープンする東部地域療育センター（千種区猫ヶ洞）は守山区・千種区・名東区がエリアになります。今まで、診察や相談・訓練には昭和区にある中央療育センターまで行かなくてはなりません。より身近なところに、療育センターができることは喜ばしいことです。

しかし、人口が約18万人の守山区では年々子どもの数が増えています。志段味地区では小学校も新設されるほどです。そんな、志段味から通う親子にとっては、千種区猫ヶ洞は「身近な場所」とは言えません。また、発達センターちよだは、2013年度定員が28名になりましたが、希望する2歳児のお子さんが入れないという状況です。

さらに、診療所を併設した東部地域療育センターができれば、発達相談や療育グループの利用の増加が見込まれ、それに伴い児童発達支援センターの通所希望者も増えることが予想されます。守山区民の利便性や児童発達支援センター希望者の増加なども見据え、「発達センターちよだ」を存続させることも大きな課題です。

新たな施設ができるにあたって、保健所や保育園・幼稚園など、地域との連携をさらに豊かなものにし、地域の子どもの育ちと家族の子育てを応援し、ともに歩めるよう、今日の前にいる子どもたちや家族からいろんなことを学び力をつけていきたいと思っています。

（丹羽 悠子）

TEL 792-7277
FAX 792-7258



誰もが安心して 子育てができる街を

=東部地域療育センター 建設決定!=

お母さん一緒にあそぶことが楽しいよ

通園を希望しても入園できなかった子どもたちの療育の場として、待機児あいあい組があります。今年度1・2歳児が17名にもなり、2グループにわけて行っています。火・木曜日は「ばななグループ」8名。水・金曜日は「りんごグループ」9名の親子が週2日通っています。りんごグループでは、朝一番にリズム体操をします。お馬の四つばいやうさぎのジャンプ、親子で両手をしっかりとつないでの寝返りのどんぐり等お母さん、お父さんの姿を見て、まねっこを楽しむ姿に広がっています。砂や泥んこあそびを初めて経験した子どもたちが多く、経験したことのないあそびもお母さんと一緒に楽しめるあそびの一つになってきました。

週1日の療育グループを経験してきた子どもたちにも、もう一日でも療育の場を保障したい思いから、週2日の待機児クラスを取り組んでいます。希望者全員が通園に入園できないことが、10年もの間いまだに解消できていません。子どもたちの生活づくりや友達との関係づくり、あそびの豊かな経験の広がりにつなげるためにも、毎日通える療育の場の保障が望まれます。

そして、あいあい組は親子あそびを通して、子どもたちの笑顔に力になる経験を広げていきます。お母さんが子どもの目標や支えになりながら一緒に楽しむことを大切にし、親子関係を豊かに子育ての力を親同士で育んでいけるよう療育を進めていきたいと思っています。

（水野 裕貴）

（水野 裕貴）

TEL 612-3411
FAX



デイサービスあつた



デイサービスACT(あいあい組)

いよいよ東部地域療育センター建設工事が、
今秋始まる予定です。

東部地域療育センターの 正式名称を募集します

例) 東部地域療育センター涼風

募集期間：2013年7月20日～9月20日までの2ヵ月間

応募先：名古屋キリスト教社会館 法人本部及び
事業所までご連絡下さい。

応募様式：特にございません。提案頂きます案とともに、提案
者の氏名、連絡先を必ずお知らせ下さい。

ふるってのご応募お待ちしております。採用された方には、豪
華景品??乞う、ご期待!

献金・協賛報告

ご協力頂いております方々
の芳名を掲載し、報告とお礼
とさせていただきます。(敬称略・
順不同)

岩田悦、宗教法人 薬師寺 柿
本大真、高山明子、田中澄子、谷
伸子、特別養護老人ホーム 永生
苑、鳥井一夫、松本勝正、森本由
美、(震災献金)
安藤奈津子、坂倉由紀
(後援会)
鈴木武二
(マコ指定献金)
久野千代子
(ちよだ指定献金)
エイサービースちよだ保護者会、
アイサリースターチャリティーコン
サート実行委員会、えがおと元
氣でつなごうの集い実行委
員会、布ボラ、ゴールデンド
テップ、やさしい美術プロジェ
クト、チキンズバ、チャリ
ティーイベント実行委員会、お
やじの会、発達センターちよだ
保護者会、療育研究会、加藤淳

(東部指定献金)
旭出保育園、阿部かつ子、阿部
建設株式会社、有本真隆、安藤
蘭科医院、池田秀子、石井要、石
井澄、石井真理子、石田淳子、石
橋満、石原喜久子、磯部モ
タリス、伊藤輝人、伊藤栄、伊藤
上美子、伊藤正矩、井上龍哉、井
上勝子、井上唯、井上弘貴、井上
玲子、猪村礼子、今川彩加、岩崎
秀紀、植木信一、宇川みさ、内山
千洋、内山保寿子、父母の会、遠
藤和弘、大岡孝司、大橋嶺三、岡
村望、岡村恒、小原和徳、柿坂和
健、笠井智恵、加藤明宏、加藤
アジヤスト、株式会社エムエス
ジェイワイ、株式会社スリ
ウイン、鎌井マナ、鎌井泰、上飯
田南保育園、父母の会、上山恵
美子、川上里江、かわらまち保
育園、日下美知代、かわらまち
金城学院高等学校、楠木徹、久
野絹枝、久保寺通子、久米理津
夫、高着登希江、小坂千里、小玉
泰男、子どもたちのためのあいこ
A.C.研究所、ことばの相談室
はつぷ代表、中島雅史、小林忠
實、小林友子、小林宏輔、小林松
徹、近藤真由美、酒井光雄、桜井

雅史、佐々木邦彦、佐藤智子、佐
藤美智子、里中瑞穂、三興株式
会社、小澤茂、渋谷奈津子、嶋崎
法子、嶋田和代、嶋田佳苗、清水
尚、清水舞、志村信夫、下島拓
己、昭と保健所、親の会、杉本美
由紀、鈴木伊央、鈴木由子、砂田
橋、関谷めぐみ、妹尾加奈子、高
雄、関谷めぐみ、妹尾加奈子、高
須茂、高須康夫、高田京子、高
橋浩之、高橋美音、高山明子、高
山均、武田美和子、田中武之、田
辺尚美、田川修立、元鏡香、たわ
だりハビリクリニック、多和田
忍、チャリティーコンサート実行
委員会、中央友郷学院、理事
長、植田望、勅使千鶴、ちよだ保
護者会、塚本紀子、辻田愛、出口
護麻、寺本由美、徳田秋、富田克
己、富田靖子、鳥井一夫、なえし
る保育園、中上友梨花、長
田圭子、中田照子、仲田伸輝、中
根小百合、中村強士、名古屋キ
あけほの学園、成瀬幸雄、新村
富事、日本キリスト改革派、新
富事、日本キリスト改革派、新
古屋北教会、日本テレコム警備
株式会社、野口伸子、榎本重理、
林智心、濱田智恵美、林重衣、
花正史、濱田和原和美、肥後麻
実子、兵藤友子、兵藤友彦、平尾

小夜子、平賀千代、平工道子、平
田まゆ、蛭川洋子、古澤敬史、古
谷彩夏、保枝みゆき、北部地域
療育センター保護者会一同、星
三和子、堀順業、堀池育志、前畑
景子、安太郎、正木洋一、松尾
昌代、松永貴章、松本千恵、松本
裕貴、伊藤慎洋、谷崎政男、平井
俊義、安江智紀、中野仁貴、松山
良水、谷映子、水野忠義、溝口志
野、みどり学園保護者会、都保
育園、父母の会、宮崎晴菜、三輪
美紀、武藤忠司、村井輝代、村田
登代子、森緒代、森秀雄、緒代
森悠紀子、森緒代60歳を祝い
会、森孝しぜんかん、村松たづ
子、森谷光夫、八木武志、安田歩
未、戴勝也、山井達雄、山路知
恵、山路とも子、山田彰、山路真
奈美、山本秀子、有会社エ
チツロッド、吉江晴則、吉田
節子、吉野純子、建築設計室、劉
郷美、わかくさ学園、母の会、
有志、脇田雅子、和久壯太郎、湧
井規子、渡邊知美、
(クリスマス献金)
石井要
(以上 3/14、6/26)

編集後記

5月。社会館にさわやか
で熱い風が吹いた。アフリ
カ・ケニアからやってきた
5人と支援者である早川さ
ん、大西さん、石原さんは
その言葉や歌声、服や踊り
などの文化を通して、みん

な「地球人」であることを
教えてくれた。今後、社会
館がよりグローバルな視点
をもって事業をすすめる
きっかけとなったことは間
違いない。さあ、次は何を
志すのか。(A.S.)

苦情申し出の窓口

苦情の申し出窓口は、各事
業所掲示板等に掲示してい
ます。苦情受付者は主任、解
決者は事業所長が基本です。

法人への苦情は、
本部事務局
612-3370
へお願いします。

また、法人職員ではなく、
第三者の立場として苦情を
受付け、より良い解決へと
導く立場の者として、第三
者委員を選任しています。

第三者委員は、
仲田 伸輝 821-0570
小林 冴子 611-0401

お手軽 お料理教室

なすの冷製ピリ辛甘酢

材料 (2人分)

- ・なす……………2本
- ・酢……………大さじ1と1/2
- ・砂糖……………小さじ1
- ・豆板醤…………小さじ1/3
- ・サラダ油…小さじ1
- ・みりん…大さじ1
- ・しょうゆ…小さじ1

作り方

1. なすは縦に4つに切ってから、斜めに大きめの一口サイズに切る。
2. 塩水になすを5分間漬け、あく抜きをして水気を切る。
3. ボウルに酢、みりん、砂糖、しょうゆ、豆板醤を加えてよく混ぜる。
4. フライパンにサラダ油を入れ火にかけ、強火でなすを炒める。
5. なすがしんなりしてきたら、混ぜ合わせておいした調味料を加えてざっと炒める。
6. あら熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。

第53回 名古屋キリスト教社会館 創立記念研修会の案内

今年は、名古屋キリスト教社会館が伊勢湾台
風の救援活動が元になって創設されて53年を
迎えます。

日 時：2013年9月26日(木)

午後1時30分～午後5時

会 場：日本ガイシフォーラムレセプションホール
名古屋市南区東又工兵町5-1-16
JR 東海道線笠寺駅下車

内 容：1時30分～ 記念礼拝・祈念式典
2時45分～4時30分

記念講演(公開講座)

講演テーマ：

地域が支える福祉

～住民の立場から個々のニーズに

気づき、支える仕組みをつくる～

講 師：ボランティアグループすずの会

代表 鈴木恵子氏

(川崎市宮前区)

※関心のある方はどなたでもご参加頂けます。

平和をつくりだす 公開講座のご案内

私たちには、未来の子ども達のためにも平和
をつくりだす責務があります。そんな責任を果
たすという思いで「平和をつくりだす公開講座」
を開催します。

日 時：2013年10月13日(日)

午後2時～4時

会 場：名古屋市教育センター講堂
(名古屋市熱田区神宮 3-6-14)
名鉄神宮前駅より徒歩3分

テーマ：闘いは明るく楽しくつつく

～はだしのゲン、チェルノブイリ、
フクシマに通じること～(仮題)

講 師：講談師 神田香織氏

神田氏は、福島県いわき市生まれで、
戦争や防災をテーマにした社会派の
講談を多く演じる女流講談師です。

主 催：名古屋キリスト教社会館後援会
社会館福祉研究所・社会館9条の会

第32回 社会館夏まつり

日にち：8月31日(土)

時 間：17:30～20:00

場 所：源兵衛公園

(南区源兵衛町5丁目)



今年も社会館夏まつりの季節がやってきま
した。

地域恒例の一大イベントです。夏の終わりを、
ぜひ社会館夏まつりで楽しみましょう。

夜店や盆踊りなど、楽しい企画が盛りだく
さんですよ!

あったか カーニバル Vol.10

日 時：9月7日(土) 16:30～19:00

順延の場合、9月8日(日)

*大雨、台風等で順延の場合、社会
館のホームページに掲載します。

場 所：発達センターあつた
(熱田区神宮4丁目9-12)

舞台や模擬店、あそびコーナー、抽選会な
どみんなが楽しめる企画がいっぱいです!
ぜひあそびに来て下さいね♪

桜が散る中、 交流は深まりました。

～めぐりあい交流花見会
4月7日(日)に実施～

震災や津波、原発事故で愛知県に住むこと
なった皆さんが交流を深める「めぐりあい交
流花見会」が発達センターあつたで開催され
ました。26世帯、77名の県外避難の方々が、
終日、生まれ、交流を深められました。主
催は、昨年12月に避難者自身が自主グル
ープとして立ち上げられた「めぐりあいの会」で、
社会館はこの会の事務局を担当しています。

被災者支援に興味のある
方、是非一緒にしませんか。
ボランティアを募っていま
す。



お知らせ

チャブレン 杉本美由紀牧師を今年5月に迎
えました。

杉本牧師は、看護師の資格もあることから、
療育や介護の現場にも入ってもらっています。

おみりおき宜しくお願い致します。

(本部事務局)